

8月2日朝。テルアビブの地中海に面する海岸には真夏の太陽が思いっきり降り注いでいる。暑くなりそうだ。今日はこの秋にさいたまで初演する新作リハーサルの初日。今回創作する新作にダンサーとして参加することに決まった森山剛次、大植真太郎もテルアビブに到着しているはずで、今日はオベラ座のスタジオで顔合わせしてリハーサル開始の予定。カンパニーメンバー以外のダンサーが混じったの新作作業はわたしたちにとってはじめてのことなので、ちょっと不安でもあれるけれど、この2人は全然違った道を歩んできていて経験豊富、それぞれが思いっきり個性的で素晴らしいアーティストだし心配よりもうまくゆくほうに賭けよう。

これまで一緒に仕事をしたことのないアーティストと組むことは、未知の領域に足を踏み入れ、作品も変化するということ。わたしたちも彼らに自分たちのエスプリやエネルギーを伝えて交換(交感)していければいいと思っている。

今日のリハーサルでは作品創りのきっかけに宮沢賢治の「銀河鉄道之夜」のジヨパンニとカムパネルラの関係を想定してみよう。どうなるか楽しみになってきた。

## Artist Diary

## テルアビブ 8月2日 朝

文と絵=インバル・ピント&amp;アヴシャロム・ボラック

